

第 3 回代表者会議 議事録

2020年1月26日(日) 市民活動センター 6階会議室6

出席(順不動)

正善、上沖、豊野、八木早希、幸松、粕壁、武里西、宮川

事務局：金田、山岸、栗原、土井

1. 事務局より

1) 実践交流会のお知らせ

2月23日(日) 10:00~16:30 国立女性教育会館(嵐山)

指導員が子どもと関わった実績について詳しくレポートし、参加した指導員同士で保育の実践について話し合い、交流しあうことで、自分の保育を振り返り、学習する機会。保育の中身をどうレベルアップしていくかは、教科書では学びきれない複雑なもの。こうした実践の振り返りと検討が、日々の保育のレベル向上につながる。

県連協がずっと続けてきた学習会であり、指導員にとっては最も中身の濃い勉強の機会であるが、春日部からはほとんど参加していない。

地域の活動に関する分科会もあり、春日部からは土井がレポートする(春日部市の常勤支援員欠員の状況について)。

父母の参加も可能。参加費 2,300 円は連絡会から支給。

2) 来年度の活動について ※配布資料参照

・連絡会の活動について、資料を配布。引継ぎへの参考に！

・メール連絡網登録へのご協力をお願い。

・協賛金について。

Q：協賛金の口座は前回と変わらないか？

A：変わりません。

3) 指導員の欠員問題について

配布資料「春日部における企業参入について」に沿って経緯と現状を説明。

(要旨)

2018年の指定管理者公募で、社協が応募しなかった！

企業3社の応募から、(株)トライグループが指定を獲得。

市は「社協時代の指導員欠員は問題。企業指定で欠員は解消する」と説明。

実際は、常勤93名配置のはずが、現状63名程度(実質30名の欠員、過去に例がない規模)・・・支援員資格を有するパートさんを「常勤」と偽ってカウントし、議会にも答弁。

常勤支援員の配置数は仕様書に記載された要求事項。守らなければ適格とは言えないのに、市も含めて欠員を認めていない。

<現在>情報公開請求により、全クラブの支援員シフト表を要求。

→ シフト表から、常勤支援員の配置数を明確にし、市に抗議していく。
(行政不服審査請求を検討中)

2/15 運営連絡会議 (トライ主催) が行われる・・・直接現状の問題を訴えて欲しい。
(後日、欠員状況の実態を示す資料を配布する。)

指

父母会行事などもやらない様に言われている。特に戸外保育は事故のリスクを恐れて厳しく制限 (高い保険料が必要)。鑑賞会も無くなってしまった。

八木崎：春休みに映画を見に行くつもりで計画中。

豊野：むさしの村に遠足に行った。みかん狩りも予定していたが、台風の影響でキャンセル。

正善：父母会で保険に入って映画を見に行く。

宮川：バスで毎年お別れ遠足に行く。自主的に保険に入る。夏もバーベキューに行った。

指：今年度は今までの例があるので認めているが、以降は厳しくなるかも。

事務局：来年も続けられるよう、15日に念を押しした方が良い。

2. クラブ間情報交換・意見交換

正善

役員決め。

人数を設定して希望のアンケートを取り、年度最後の定例化で調整してるが、役員はなかなか希望がない。

他のクラブはどうしてる？

八木崎

全員1つ係をやる。

新2年生から会長と各係のリーダー。

学年で人数を割り当てていて、希望を聞く (紙で回収)。

定例会の場で調整。

会長は退くがそばで補佐に回る。

正善

(会長) この時期になると声をかけられないように、周りから人が散っていく。

幸松

係の枠を決めて、希望を出してもらおう。

役員は新3年生。会長だけはクジ。

副会長経験者は会長免除。

武里西

手紙を配布して希望を書いてもらい、総会当日調整。
新 2 年生から会長副会長他役員をくじで選ぶ。

上沖

アンケートで希望を募り、2月の定例会で、運営委員（役員）を決める。
会長、副会長、連絡会係はクジが多い。

立野（OB）

昔の学童の良かった事を身に染みて知っているのも、こんなに後退しているのが悲しい。
父母はもっと怒っていいのではないかな。

八木崎

入れ替わりが多い感じがする。
常勤の指導員が辛そう（パートさんやシルバーさんを指導する負担が大きい）。

指

トライが言う 93 人は、公募の際の予定数を言っているだけか。
契約している時間勤務していれば常勤なら、2時から6時でも常勤になってしまう。
開室時間勤務が常勤ではないか？
きちんと常勤支援員を規定してもらおうよう、父母から要望して欲しい。
人件費にお金をかける様、春日部市が責任を持って欲しい。
戸外保育については、父母会で保険をかけたとしても、トライは保険金額を気にしている。
今後続けられるかは未知数。
戸外保育は子どものワクワク感等を伴って成長の糧にもなる大事な保育なので、ぜひ続けたい。

事務局

2/15 までに、情報公開の結果を踏まえて欠員状態をわかりやすくした資料をお送りする。

※かざすシステム → 入退室管理システムが正式名称。

以上